

目標達成計画

作成日: 令和 2年 7月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、利用者家族参加が規定に定められているが、家族の参加がなかった。	利用者家族の参加をお願いし、運営推進会議への参加人数を増やしていく。	運営推進会議開催時に、利用者家族への参加の呼びかけや、開催結果などの報告を行っていく。 参加しやすい環境作りも行う。	12ヶ月
2	26	介護計画に記録との連動がみられない。	介護計画と記録を連動させていく。	「支援経過記録」を更に活用し、様式の再検討や職員間での計画との連動について、理解を深める。記載方法の統一も行っていく。	12ヶ月
3	35	消防署との連携に対し、施設内の消防設備の点検に留まっている。	消防署立合いにて、消防訓練の実施。	年2回の消防署立合いでの、総合訓練を確実に行っていく。 消防団や地域住民等との協力体制を構築していく。	12ヶ月
4	49	6月よりホーム車両廃止となり、外出支援が難しくなっている。	本部にホーム車両使用の再開依頼行う。	本部へのホーム車両使用再開の依頼行う。 外出支援については、本部への社用車の貸し出しの依頼やタクシーなどを使い外出支援行っていく。	6ヶ月
5					ヶ月